

事業コンセプト／計画概要

SHIBUYA CAST.

未来の渋谷をつくる創造的な空間

「遊ぶ、働く、住む」人の創造力を誘発すべく、クリエイターの交流・連携を創出するシェアオフィスや、多様な都心居住を促進する賃貸住宅、にぎわいと憩いの場となる広場や多目的スペースなどを持つクリエイティブ活動の拠点です。

行き交う人（利用者）が、さまざまな文化や価値観に触れ、刺激を受けられる空間として、広場、多目的スペース、カフェなど、多くの共用空間を設置。セミパブリックな空間で感性を刺激する取り組みを実施することで、多様な価値観を持った人が集結し、クリエイティビティが交わる拠点として、世界が注目するエンタテインメントシティSHIBUYAの創造に貢献します。



◆ セミパブリックな空間で感性を刺激する取り組みを実施

- 行き交う人（利用者）が、さまざまな文化や価値観に触れ、刺激を受けられる空間として、広場、多目的スペース、カフェなど、多くの共用空間を設置
- 多様な価値観を持った人の拠点となるよう、シェアオフィスや賃貸住宅を設け、交流を促進

◆ 渋谷らしいクリエイティブなライフスタイルシーンを実現

- 施設の上層階には、共同で暮らす・働くことを実践するコレクティブハウスや、国内外のビジネスマンやクリエイターに向けたサービスアパートメントなど、多様な都心居住を実現する賃貸住宅を配置
- コレクティブハウスには、キッチンやリビングダイニングなど、充実した共用スペースを設け、住民同士のコミュニケーションを喚起
- シェアオフィスやカフェ、広場などの共用的空間を設置し、新たな事業につながる出会いやアイデアが生まれる独特の生活環境を整備

建物の概要

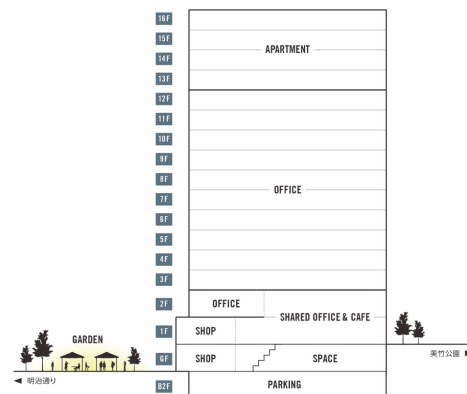
事業主体	渋谷宮下町リアルティ株式会社 (東急株式会社、サッポロ不動産開発株式会社、 東急建設株式会社の3社が出資)
所在地	東京都渋谷区渋谷一丁目23番21号
敷地面積	5,020.09㎡
延床面積	約35,000㎡
階数	地上16階 地下2階

高設	さ	約71m
計	者	株式会社日本設計・大成建設株式会社 一級建築士事務所共同企業体
施開	工	大成・東急建設共同企業体
U	R	2017年4月28日
	L	http://shibuyacast.jp

施設の構成と特徴

新しい刺激であふれるクリエイターの家であり、シゴト場

渋谷と原宿を結ぶキャットストリートの起点に位置する「渋谷キャスト」は、多くのクリエイターが行き交い、活動するための施設です。青山・原宿から渋谷エリアのさらなるにぎわいを創出すると同時に、多くのクリエイターにとって、新たな事業につながる出会いやアイデアが生まれる創造活動拠点となることを目指しています。



賃貸住宅（13-16F） サービスアパートメント（14F）

賃貸住宅は、1Rから3LDKタイプまで80戸を有し、渋谷の街を見渡せる眺望が魅力です。13階には専用の居住空間に加え、キッチンやリビングダイニングなど居住者同士のコミュニティ活動をサポートする共用スペースが用意されています。また、14階は「サービスアパートメント」として、主にビジネスマンやクリエイターなど、渋谷を訪れる国内外からの短中期滞在者に利用いただいています。



(左) 居住空間
(上) 13階の共用スペース

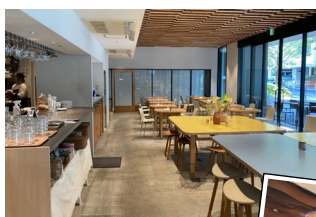
シェアオフィス (1-2F)

総勢400名を超えるクリエイティブ・コミュニティを持ち、都内を中心にシェアオフィスを展開する「co-lab」が入居。フリーランスや企業人のクリエイターが集まり、交流・連携しながら働けるシェアオフィスです。マッチング、起業・法務支援などのサポート機能も用意しています。



カフェ（1F） 店舗（GF-1F）

1階には、カフェ「Marked（マーケット）」を設置。打ち合わせ、イベント、ワークショップなど、さまざまな用途で利用可能です。また、「THE RIGOLETTO」「CITY SHOP」「東急ストアフードステーション」といった、日々のライフスタイルを彩る店舗が入居しています。

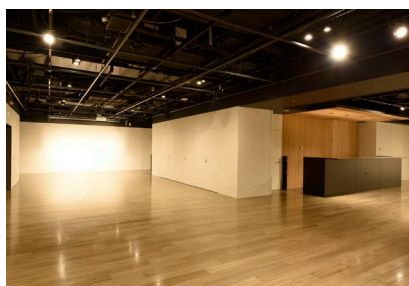


(上) Marked（マーケット）
(右) THE RIGOLETTO



多目的スペース (GF)

大勢の人が行き交う通りに面した広場と同じフロア（GF）にあり、広場との一体利用も可能な、収容人数112人の多目的ホール。展示会やギャラリー、あるいは100人規模のセミナー、トークショー、レセプションなど、さまざまな用途に活用できます。



広場 (GF)

四季によって異なる表情を見せる、緑に囲まれた空間です。集う人がそれぞれの居場所を見つけることができます。常にオープンで、イベントも開催され、すべての人がクリエイティブに触れられる、交流のプラットフォームとなっています。

